

# 岩手県立大野高等学校

# PTA 会報

大野高校PTA事務局／岩手県九戸郡洋野町大野 58-12-55 TEL (0194) 77-2125



## 「夢」は生きるための原動力

PTA会長 長川 敏彦

月日が経つのは早いもので、4月の入学式から気が付けば今年も暮れようとしております。

PTA会員の皆様方には、日頃よりPTA活動に対し、ご理解ご協力をいただき感謝申し上げます。

さて、自分の高校時代を振り返ると時代の変遷を感じます。経済情勢においては、高度経済成長期に生まれ、安定成長期に高校時代を過ごし、バブル期に成人しました。一方、今の子供達はバブル崩壊後に生まれ、リーマンショック

などのいわゆる「失われた20年」の影響を受けて成長していると言えます。人口減少社会となった今、生徒数は激減し高等学校再編まで検討する状況に至っている。また、IT機器の普及によりコミュニケーション情報収集行動に変化が生じており、生徒達の人間関係やネット依存による弊害には気をつけたいものだと感じております。

幕末という時代に生まれ、明治という新しい時代に向かう時代に生きた吉田松陰の言葉に「夢なき者に理想なし、理想なき者に計画

なし、計画なき者に実行なし、実行なき者に成功なし。」という言葉があります。この時代の転換という大きな波の中で、「夢」「理想」「信念」というものが、生きる上で原動力となったことは言うまでもないことだろうと考えます。

生徒達もまもなく2学期を終了し、特に3年生は受験に就職にと忙しい時期となっており、保護者の皆様方の心配は尽きない事と思います。故に、大真面目に「夢」の話をしてみるのもいいものではないでしょうか。





# 21世紀型スキルを目指して

校長 菅原 一成

早いもので2016年も終わろうとしています。今年は文部科学省を中心とした教育改革の方向性に一定の区切りがつき、高校教育も2019年からはじまる改革の具体化に向けて動き始めました。その中でよく言われる「21世紀型スキル」つまりこれからの生徒たちに求められる「生きる力」「資質・能力」とは何でしょうか。大野高校の生徒たちは、希望者の半数以上が、管内と県内に就職します。進学についても専門学校を主として、内容も多岐にわたります。大学に進学する生徒も含め、生徒たちが卒業後、65歳まで？一つの会社あるいは職業にとどまるという保証はありません。仕事の内容もどんどん変わっていき、コンピュータの発達によるSNSやAI（人工知能）によって新しい職種が次々と登場する時

代となりました。自分で話すのが苦手という人は、将来AIに取って代わられることになるでしょう。高齢化及び人口減少とともに、グローバル化、産業構造や就業構造の転換も進むことになります。10年後20年後の社会がどの様かわかっていくか、誰も予見出来ないとさえ言われています。教室を回っていると、あるクラスでは生徒たちが真剣に先生の話聞きノートに板書内容を写しています。あるクラスでは立ち上がってじゃんけんをして、その後賑やかにグループで話し合いをおこなっています。どの教室もとても良い雰囲気です。コンピュータに絶対出来ないこととしてこれから必要とされる能力は、「周りの人と繋がって協働して問題解決にあたる力」、そして、「自ら目標を設定し、その実現に向かっ

て努力する力」だといわれています。スマホに関して、大野高校生を対象にした調査で気になることがあります。それは、全校生徒の内、スマホの利用時間が一日4時間以上という人が14人、6時間以上という人が7人もいるということです。実際、ゲームやフェイスブックやライン、インスタグラムをしているとき、その人は、思考力を働かせながら人と対話しているのでしょうか。これからは論理的に考え、相手を納得させる対話力や創造力が重要です。この冬休みに生徒の皆さんに是非取り組んで欲しいこととして、「勉強する習慣を身につけること」「できるだけ沢山の本を読むこと」「スマホを置いて対面のコミュニケーションを大切にすること」の3つを強調したいと思っています。

## 第62回 岩手県高等学校新人卓球大会

### 今後に期待



県高校新人卓球大会が、一関総合体育館（11月4～6日）で開催されました。

大野高校卓球部は、男子3人、女子4人で、いずれも少人数で大会を臨みました。

男子団体は、部員1名足りない弱勢を乗り越えて、4回戦まで勝ち上がりベスト8に入賞、個人戦で8位（屋敷）入賞。

一方、連覇のかかる女子団体決勝のカードは、大野高校対水沢高校、技術的に互角の戦いでしたが、3番の大野・千田組がフルセットまでいきましたが惜敗、連覇の期待というプレッシャーの中で目標達成できなかった。

個人戦では、優勝（大野）、3位（千田）、8位（小田）の結果を残してくれました。特に、1年生の小田日華さんは、第2シードに勝ち、見事にベスト8位入賞を果たしました。

女子団体の悔しさを、東北高校選抜卓球県予選にぶつけ、今後に期待しております。これからも頑張れ大野高校卓球部。！！

最後に日々、ご指導くださる先生達、ご支援、応援下さる地域の皆様に、感謝の気持ちを込めて、お礼を申し上げます。

（H 28 岩手県高等学校新人卓球大会 於：一関総合体育館）

— 平成28年度 —

# 収穫祭



毎年秋になると、大野高校では「里山整備」の成果として収穫祭を開催していましたが、今年度は台風10号の影響のため久慈平岳への入山が難しくなったため、まつたけ狩及び収穫祭の開催自体が危ぶまれました。

9月27日（火）に、小澤一男氏、岩館勝男氏の両名をお招きし、「里山に生える菌類（キノコ）の知識」、「大野高校において里山整備やまつたけ狩りが行われるようになった経緯」を生徒達に伝えていただきました。特に、まつたけ狩りが行われる経緯については多くの紆余曲折がある上、開始後も反対意見が多かったということ聞き、生徒達は今の行事が多くの人に支えられて成り立っていることを実感したようでした。

多くの人のご厚意により、部分的ではありますが生徒達が笑顔で伝統行事を迎えることができたことに感謝申し上げます。



# 2016 希望郷いわて国体の応援に駆けつけました!

## ～本校卓球部生徒・OGも大活躍!～

「東日本大震災復興の架け橋 第71回国民体育大会 2016希望郷いわて国体」の応援活動に大野高校生が参加してきました。

洋野町のオーシャンビュースタジアムが会場となっている「軟式野球成年男子」の応援と、少年女子・成年女子の選手全員が大野高校生・卒業生となっている「卓球」の2種目の応援に参りました。

軟式野球は10月2日(日)に開かれた、「オールいわて対広島」の応援を担当し、3塁広島サイドの応援をしました。遠くから岩手にいらしている広島の皆様にも気持ちよく試合をしてもらいたいという願いから、生徒一丸となって広島チームを応援しました。

翌日10月3日(月)には、奥州市総合体育館で開かれた卓

球少年女子・成年女子の応援では、より団結力のある大野高校の応援を生徒全員で披露し、その想いが通じてか、見事少年女子・成年女子ともに1次リーグ第1試合において勝利を納めました。

日頃から一生懸命に卓球の練習に励み、その成果として岩手県の代表選手として大野高校生が出場し、その荣誉ある子達を学校にいる仲間たちが懸命に応援する姿はとても美しく、多くの方々の心を惹きつけました。

国体卓球少年女子 一次リーグ結果 (Fグループ)

岩手3 — 1 静岡

岩手1 — 3 高知

少年女子は3 B 塚本佳苗、柳田桜子、2 B 大野美恵が出場



# 大野高祭



### 今年度の街頭指導を終えて

交通安全委員長 野田 佳章

9月29日に行われた2回目の街頭指導は小雨が降っており、徒歩や自転車で登校する生徒はほとんどなく、それでも参加していただいた皆様には明るく声を掛け合いながら活動していただきました。


また、バスや送迎で登校する生徒に関しても大野高校生らしいさわやかな挨拶を返してくれました。

ひとつ気にかかるのは送迎の車が玄関前や校門付近で込み合う時間帯ができてしまうことです。徒歩や自転車の生徒、またスクールバスの妨げにもならないよう、保護者の方々にもお気遣いいただきたいと思ひます。


今後とも、PTA全体での生徒の安全な学校生活を見守っていただきたいと思ひます。

ご協力いただきました皆様、大変ありがとうございました。





## 卒業生の声



北村 忍 (平成28年3月卒業)

大野高校を卒業して約9ヶ月が経ちました。私は、仕事を始めて半分以上の月日を、東日本大震災で被災した沿岸地区における復興住宅の建設に携わってきました。最初は出張という事で不安なことがたくさんありましたが、いざ仕事をするとなんか力仕事や頭を使う仕事で毎日が勉強の日々でした。仕事を始め約8ヶ月が経ち、少しずつ仕事を覚え日々精進しています。

私は、学校での授業だけが勉強だと思っていましたが、椅子に座り黒板に向かうことだけが勉強ではないと社会に出てから実感しました。人との付き合い方や行動、言葉遣いなどすべてが勉強だと思ひます。それは社会に出てからではなくとも学校で学べる事はたくさんあると思ひます。その時間を大切に、そして残りの高校生活を勉強し楽しみながら過ごしてほしいです。

大野高校生の皆様の活躍を期待しています。

### 冬季課外の実施について

今年度も冬季休業中に課外を実施いたします。卒業後の進路実現をするために、基礎学力・応用力共につけていきます。ご家庭におかれましても、年末年始のお忙しい時期かとは思ひますが、生徒たちに激励の言葉を掛けていただくなどご協力をお願いいたします。

#### <1年生> 全員対象

12月24日(土)～28日(水)  
進学希望者・就職希望者共に60分×3コマ  
※27日(火)は就職ガイダンス

#### <2年生> 全員対象

12月24日(土)～28日(水)  
1月10日(火)～13日(金)  
進学希望者・就職希望者共に60分×3コマ  
※27日(火)は就職ガイダンス

#### <3年生> 進学者対象

12月24日(土)～28日(水)  
1月4日(水)～8日(日)  
1月10日(火)～13日(金)  
90分×4コマ

なお、3年生は上記の他、12月29日(木)と30日(金)の2日間、本校において年末学習会を開催します。生徒・教師が一丸となり、入試間近の追い込みをかけていきます。目指せ！合格！

### 新入会員の声

1学年PTA 大久保 幸子

4月に娘が入学して、早いもので9ヶ月が経とうとしています。入学当初は、応援歌練習があり大変だったそうです。

なんとかいままで乗り越えて良かったとおもいます。今では高校生活にも慣れて、充実した高校生活を送っているようです。

この先、高校生活を過ごしていく中で何度も大変な思いをすることがあると思ひますが、それでも前を向いて、一つ一つ乗り越え、三年間成長して欲しいと思ひます。



## ～芸術鑑賞会～

芸術鑑賞が開催されました。



11月7日（月）に洋野町民文化会館セシリアホールにて毎年恒例の芸術鑑賞がおこなわれました。今年は、三遊亭白鳥師匠による「スワン落語」でした。

新しい落語の形として、生徒・職員を巻き込んだ落語講座もひらかれ、「堅苦しい落語のイメージを払拭し、より多くの人へ落語を楽しんでもらいたい」という白鳥師匠の想いが、生徒たちの心を掴み、大いに盛り上がりました。

発表の最後には、生徒達にもわかりやすいように作られたオリジナルの落語も披露され、多くの生徒達にとって、落語が親しみの持てる娯楽であると身近に感じたようでした。

## ～地区懇談会～

学校の統廃合が進む中、大野高校が存続をするためには生徒の数をこれ以上減らさない事も要素の一つとして不可欠です。より多くの中学生を大野高校へ入学してもらうための地域理解をはかるため、11月1日（火）に大野・明戸・向田・林郷地区、2日（水）には帯島・阿子木・水沢の地区にお住まいで、中学生のお子様をお持ちのご家庭を対象とした地区別高校説明会が開催されました。

大野高校の現在の様子や、卒業生の進路などに関わる話のほか、本校所属の畠山、葛西、佐々木の3名の教諭による模擬授業も開催され、今の高校の授業がどのような内容を学び、どのように展開していくのかを一部ではありますが体験していただき、ご好評頂きました。



## 平成28年度 第3学年進路内定状況

# 大野高校生の活躍

おめでとうございます

## 平成28年度読書感想文コンクール

## 第39回岩手県高等学校総合文化祭

最優秀賞 「暗闇を照らした光」

### 美術工芸展

3B 田代有希 入選

優秀賞 「特性は個性」

「トートバッグ」

3A 木村駿斗

3A 上小路美優

「トートバッグ」

3A 源田智紀

優秀賞 「忘れてはいけない大切なもの」

「ふたつきのお椀」

3A 小船魁斗

1A 小田日華

「ふたつにのどんぶり」

3A 三本木 勁人

佳作 「『人間失格』を読んで」

「どんぶり」

3A 下館周平

3B 高嶋優希

「トートバッグ」

3A 中田美輝

佳作 「私が知った最高の例え話」

「お皿」

2A 下館航大

2A 中山紀春

部活動報告



**これまでの行事**

- |                     |             |
|---------------------|-------------|
| 8月18日(木)            | 北奥羽ナニヤドヤラ大会 |
| 8月22日(月)            | 始業式         |
| 8月31日(水)            | 一日体験入学      |
| 9月1日(木)             | 生徒総会②       |
| 9月8日(木)～9月13日(火)    | 前期末考査       |
| 9月29日(木)            | 街頭指導②       |
| 10月1日(土)            | 衣替え         |
| 10月15日(土)～16日(日)    | 文化祭         |
| 11月7日(月)            | 芸術鑑賞会       |
| 11月10日(木)～11月15日(火) | 後期中間考査      |
| 12月1日(木)～5日(月)      | 修学旅行(2年)    |
| 12月14日(水)～16日(金)    | 三者面談②       |
| 12月22日(木)           | 終業式         |

**これからの行事**

- |                  |                   |
|------------------|-------------------|
| 12月23日(金)～15日(水) | 冬季休業              |
| 1月16日(月)         | 始業式・課題テスト         |
| 1月19日(木)         | 自動車学校通学許可交付式②(3年) |
| 1月26日(木)         | 推薦入試              |
| 1月27日(金)～2月1日(水) | 3学年後期末考査          |
| 2月9日(木)～14(火)    | 1・2学年後期末考査        |
| 2月28日(火)         | 卒業式予行・同窓会入会式      |
| 2月1日(水)          | 卒業式・PTA退会式        |
| 2月9日(木)          | 入学者選抜学力検査         |
| 2月11日(土)～14日(火)  | 春期課外              |
| 3月16日(木)         | 合格発表              |
| 3月21日(火)         | 終業式・離任式           |
| 3月22日(水)～31(金)   | 学年末休業             |

**編集後記**

広報委員長 川崎 良一

二学期の行事も2年生の修学旅行を無事に終え、今年もあと数ヶ月となりました。二学期は、六月下旬から始まった「介護職員初任者研修」も大寿会の協力のもと、全員修了試験に合格、新たな一歩を踏み出した大野高校でもありました。

又、恒例のマツタケ収穫祭は台風10号の影響で久慈平岳に収穫に行けず残念でした。台風10号は岩手県内では特に久慈や岩泉が大きな被害を受け、私事ですが、野球部父母会長さんのボランティア参加へ賛同し、野球部と父母の方々と岩泉に行ってきました。テレビで見るよりも自分の目で見る被災地の風景はショッキングで、微力ながらも子供たちと一緒に泥出しをさせていただきました。この経験があたり前の日常に一日一日感謝する心や、人は助け合って生きていくことに今さらながら気づかされたような気がします。

3年生は残り少ない高校生活を楽しんでください。